発　言　通　告　書

令和 4 年 12 月 15 日

松山市議会議長　渡部克彦　殿

松山市議会議員　**清水義郎**

次のとおり通告します。

発言順位	6	受領日時	12 月　15 日　午後　4 時　55 分	1　枚中　1　枚目
質問等の方式	(一問一答方式)・一括方式		発言時間	約　30　分
答弁を求める者	(・市長)(・教育長)・選挙管理委員会委員長　・公平委員会委員長 ・農業委員会会長　・監査委員　・公営企業管理者			

No.	件名	発言の要旨
1	**こども家庭部の設置について**	(1)子どもの意見を市政に反映させる取組について
		(2)アウトリーチ型の子どもや家庭への支援の現状と今後の取組について
2	**公立保育園での保護者に対する負担軽減に向けた取組について**	公立保育園での保護者に対する負担軽減に向けた今後の取組内容について
3	**学校給食における黙食について**	(1)令和 4 年 11 月 8 日の記者会見における文部科学大臣の「必ずしも黙食を求めているわけでない」という発言と、11 月 29 日付の文部科学省の事務連絡「「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」の変更等について」に対する本市の見解について
		(2)本市が子どもにのみ黙食を徹底させる理由について
		(3)令和 3 年 12 月の本市保健体育課からの通知の中に「黙食を徹底する」とあったが、今後、見直しされるのか。 また、見直しされるのであれば、いつ、どのような内容になるのか。